

令和4年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

しゅくなみ



No.5

令和4年6月6日

《 本物に出会う体験 自然学校 》

6年生の修学旅行に続いて、5年生が5月23日(月)から27日(金)まで自然学校(4泊5日の宿泊体験活動)に行ってきました。

昨年はコロナ禍の中で、宿泊をせずに活動場所と自宅を行き来しましたが、今年は宿泊ができることになり、子どもたちは期待もあり不安もあったことと思います。

自然学校は、旧八鹿町の4つの小学校(宿南、高柳、八鹿、伊佐)と関宮学園の5校連合での実施ですので、1日目の「あけのべ自然学校」は「仲間づくり」の活動から始まります。滞在している3日間で、火おこし体験、野外炊飯、坑道探検、自然を使った工作、キャンプファイヤーといったこれまた非日常的な野外体験活動を、班で協力しながら、また全員で支え合いながら行いました。明延の自然や産業(明延鉱山)という“本物”にどっぷり浸りながら、生活の中にあるちょっとした不便や困難を乗り越える力、『生きる力』を培うことができたのではないのでしょうか。

4日目は、円山川公苑に移動して、カヌー、カヤック、カッターという3種類の艇(ボート)の漕艇体験をしました。カヤックは一人で(自分一人の力で)何とかしなければならぬ艇。カヌーは3人の息が合わないと上手く進まない艇。カッターは仲間と力を合わせないと(自分一人の力では)何ともならない艇です。

特にカヤックとカッターは、艇を上手く進めるということに関しては、真反対の性質の艇です。カヤックで子どもたちは、水面に限りなく近い視線(これも非日常的な体験)を楽しみながら、目の前にある課題に自ら挑戦する勇気や行動力が大事だということ、カッターでは仲間と力を合わせる、息を合わせることの大切さを学びました。

5日目は、竹野スノーケルセンター(大浦湾)で「磯の生きもの観察」の活動をしました。最初は、海に入るのを躊躇している人もいましたが、箱メガネをのぞいて海の中を見ていると、いつの間にか夢中になって服が濡れるのもお構いなしといった集中度合いました。海でしか見ることのできない生きものを見て、実際に触れるという貴重な体験をさせていただくことができました。活動中は天候にも恵まれた5日間でした。



この自然学校で出会った仲間(友達)は、来年は修学旅行で、そして、再来年は八鹿青溪中学校で一緒になる仲間(友達)となります。帰校式で感想を発表する日焼けした顔が頼もしく感じられました。自然学校中、頑張った5つのめあて「①自然を楽しもう、体験から学ぼう ②あいさつ・返事・反応をしよう ③さそい合い、ささえ合おう ④時間を守ろう ⑤後かたづけをやりきろう」は、小学校に帰ってからも引き続き頑張ってお楽しみしています。



《 八鹿青溪中学校2年生 トライやる・ウィーク受入れ 》

5月30日から6月1日までの3日間、中学2年生の生徒2人がトライやる・ウィークで宿南小学校に来てくれました。小学校に通っていた頃とは違う立場での職業体験。子どもたちが生活しやすいよう校舎内外の環境を整備したり、各学年の授業補助や給食指導、クラブ活動の補助、図書室での読み聞かせなどを体験してもらいました。2日目の読み聞かせでは、終わった後に「すごく緊張しました」と感想を述べていました。3日目の青谿書院清掃では久しぶりの青谿書院に「懐かしい」と言いながら草取りを頑張りました。「先生という職業は大変だけれど、子どもたちの笑顔が先生の元気の源で、やりがいのある仕事だと思います」と感想を述べて3日間のトライやるを終了しました。



<初日 自己紹介>



<2日目 読み聞かせ>



<3日目 青谿書院清掃>

《 昨年度の「そうあんくんの日」の取組から 保護者の方より 》

最初のうちは親が言ってからするところがありました。少しずつ自分でそうあんくんの日ができるようになったのか、帰ってくるなり決めた約束をするようになり、その他自分でできることをするようになりました。見たいテレビ、いろんな誘惑がありましたが、何とか大丈夫でした。次の学年では誘惑に負けないように自分でして欲しいです。

お手伝いは言わなくても自分からすすんでしてくれました。読書が少ししかできなかったので、次の学年ではもっとたくさん読んで欲しいです。お手伝いはこの調子でお願いしたいです。

「今日は『そうあんくんの日』だから何しよう」と本人から聞いてきてしっかり取り組んでいました。次の学年でも、少しずつ自分でできることを増やして欲しいと思います。

一緒に約束を決めて、途中見直ししながら決めたことを達成する過程は、今回のそうあんくんの日に限らず、日々の学習や夏休みなどの長期休みの期間の過ごし方などにも必要であり、効果的なものと感じました。「そうあんくんの日」だからでなく、日常から今回やってみてよかった約束（家族でカードゲーム、読書、お手伝い）は今後も取り入れていきたいです。

どんどんできることが増え、成長をすごく感じられる1年でした、来年も楽しみながらそうあんくんの日の取組を更に日々に生かしていけるといいなあと思います。

読書を頑張っている様子がみられました。6年生になったら、お手伝いもう少し難しいものにも取り組めるように協力したいです。普段からニュースをもう少し見て、社会に興味をもてるようにしていきたいです。



昨年度の「そうあんくんの日」の取組について保護者の方から寄せていただいた感想を読むと、この日のことを理解し、協力いただいていることがわかり、大変ありがたいと感謝の気持ちで一杯です。今年度も4月から取組を始めて、3回終えたところです。お家で一緒に相談して決めた約束が達成できますよう、よろしく願いいたします。